



先月から続く「猛暑」も立秋を過ぎれば幾分治まるのでしょうか？「梅雨明け」が早かった分、季節の移り変わりも早くなるような思いがします。今年ももう8月です…まだまだ残暑も残り今月いっぱい暑い日が続きそうです…冷たい食べ物の取り過ぎで体調を壊さない様注意しましょう。また海水浴やキャンプなどレジャーに行く機会も増えますので、行先での水難や交通事故に遭わないようにも注意しましょう…



瓦版 8月号

発行 (株)カネマタ工務店
TEL 025-792-2560
FAX 025-792-7102
http://kanematak.com



豚肉と根菜の香味炒め

- 【材 料】 豚モモ薄切肉 300g サヤインゲン 8本
ジャガイモ 2個(300g) Aショウガ摺おろし 少々
玉ネギ 1個(200g) A水 大さじ6
ニンジン 1本(100g) A香味ペースト キャップ2周

【作り方】 サラダ油 大さじ2

1. 豚肉は一口大に、ジャガイモは1cm厚さに切りさらに1cm幅の細切りにする。玉ネギは1cm幅の薄切りに、ニンジンは8mm幅の細切りにする。サヤインゲンは5cm長さの斜め切りして下拵えしておく。
2. フライパンに油を熱しインゲン以外野菜、豚肉の順に加えて炒め合わせる。
3. Aの調味料を加えて全体を馴染ませ、サヤインゲンを加えて蓋をして5分ほど弱火で蒸す。
4. 蓋を取り水気がなくなるまで5分ほど炒める。



※主菜によく合う汁物としてお勧め…「ニラと卵のトロトロスープ」…レシピは「味の素H・P」で…

※材料:4人分 エネルギー:273kcal 塩分:1.6g 野菜摂取量:85g/1人分

※新ジャガが収穫されましたこの時期…ジャガバターや肉ジャガもお勧めですが、この料理もおいしいですよ…

文化財保護法施行記念日 08/29

08月29日は「文化財保護法施行記念日」です…この法律が制定されたのは現在寺全体が「国宝」に指定されている、法隆寺の金堂の火災消失事件が事の発端であります。1949年(昭和24年)1月26日未明に起きた火災で、**金堂の壁画**の大半が焼失しました…ですが、昭和15年から始められていた「昭和の大修理」の一環として、壁画の模写事業が進められていました。おかげでこの時に製作された模写は、在りし日の壁画の面影を今に伝える貴重な資料として残されています。



「飛鳥時代」に建立された法隆寺は世界最古の木造建築物群です…中でも金堂は其中で最初に完成した建物。古代中国風の構造や細部装飾が特徴で、内部には聖徳太子のために造られた「金銅釈迦三尊像」などが安置されています。

消失した壁画は日本化が進んだ中世以降の仏画とは違い、インド風の様式と美にあふれ敦煌莫高窟(4~14世紀)、雲崗石窟(5世紀後半)に似た様式だと言われます。

出火の原因は、壁画の修復作業に携わった画家達の「電気座布団」の電源の切忘れとか諸説あるようですが、結局は究明出来ず仕舞だったようです。



再考「魚沼の小動物」今回はカジカ

復活版のこのシリーズ…今回は「カジカ(鯀・杠父魚)」を再調査してみました。

カサゴ目カジカ科に属する魚で、体色は淡褐色から暗褐色まで地域変異に富み、北海道南部以南の日本各地に分布する「日本の固有種」です。

生活型によって、一生を淡水で過ごす河川型を**大卵型**、孵化後に川を下り稚魚期を海で過ごし成魚になると川を遡上する**小卵型**に大分されます。生息域も大卵型は山地の溪流などの上流域に多く、小卵型は中流域から下流域に生息する。

河川型は主に水生昆虫を餌として捕食し、きれいな水を好む事からイワナやヤマメ等の魚と生息域が重なる。カジカ及びカンキョウカジカの性的熟生は1年魚以上で雄は体長7cm、雌は体長6cmを超えると産卵を行います…近年、これだけの体長の個体はあまり見掛けないと思いますが、自然的に繁殖している事から考えるとこの大きさの個体が生息しているのは確かだと思います。

降河回遊型は淡水で繁殖を行い、稚魚期を海水中で過ごし河川に遡上します…稚魚期は河口付近の表層を遊泳し、ある程度成長すると着底生活を送るようになります。また、孵化後80日前後の体長30mm程度に成長すると遡上を開始する共考えられているようです。種の保存として条例によっては、捕獲可能な猟期と捕獲制限体長が設定されている地域もあり、人工孵化で稚魚を育成し放流が行われているケースもありますが、人工構造物等の障害から成功率はかなり低いようです。



「第二現場」建方完了しました

先月の18日から「建方作業」を始めた「第二現場」…木造躯体の組立だけは無事完了しました。

連日の**猛暑**の中、全員「汗だく」になりながら家の形だけは組上り、これから「屋根葺作業」を進めます…お施主様の拘りで、家の中心には2本の「杉の丸太」を組み入れています。通柱のこの丸太、元の直径は約45cm程で長さは9m近くあります…要所の柱も18cm角を使用し、加工は機械が殆ど使えず、全て手作業での仕上げとなりました。

材料の手配から製材までで約1箇月以上…墨付から加工までで約1箇月。久しぶりに難しい仕事になりましたが、その**重厚感**にはご近所様はもちろん、お施主様も「思っていたより凄いですね」と驚いておられました。

通常、ご当地で使用するのは12cm角が普通ですので、ご覧になれば「圧倒」されると思います。屋根の勾配も10:10…角度で言えば45°もあるので組立てるのに5日掛り…私も含め皆が大変難儀し疲れ果ててしまいました。

年内のお引越しを考えると、この時期に組立を終らせないと間に合わない恐れがありました…とにかく、事故も無く**約2週間**に及ぶ作業で無事に組立が完了したことに感謝し、安堵しております。



8月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
葉月	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
2018年	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負
	上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日	上棟吉日		上棟吉日		地鎮祭 上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日	上棟吉日	仏滅	先勝 三隣亡	友引 上棟吉日	地鎮祭 上棟吉日	仏滅	地鎮祭 上棟吉日	赤口	先勝 上棟吉日	友引 上棟吉日	先負 上棟吉日	仏滅	大安 上棟吉日	赤口	先勝 三隣亡	友引 上棟吉日	先負 上棟吉日	仏滅	大安 上棟吉日	赤口	先勝 上棟吉日	友引 上棟吉日	先負 上棟吉日